



ステップ!!!

福山市立東朋中学校
第2学年 学年通信

2021年(令和3年)

6月11日(金)

『チャレンジウィーク』の取り組み状況と今後の変更。 体験学習を電話インタビューに変更します！

今年度もチャレンジウィークに向け、これまで先輩たちが受け入れをしていただいた事業所に連絡をしたところ、多くの事業所から受け入れOKの返事をいただきました。生徒に希望調査をおこない、39の事業所別グループを作りました。

これまでに

- ・Chromebookでの職業調べ。(「あしたね」を活用して、職業調べ。)
- ・実習ノートの読み合わせ。(何のために実習をするのか。どんな態度でのぞめばいいか。体験から何を学ぶか。などと、今後の予定。) マナー講座。(電話の仕方、訪問の仕方)
- ・「働くこと」について親に聞いてみよう！(インタビューと聞き取り練習をかねてしました。ご協力ありがとうございました。今後の学活で交流します。)
- ・さまざまなスキル学習(調べる「インタビュー、写真撮影、インターネット検索」まとめる「情報をまとめる、考えをまとめる、表やグラフで表現する」伝える「話す力を高める、プレゼンテーションを作る、新聞を作る、具体的に伝える、動画で伝える」)
- ・事前訪問に向けての準備。(アポの取り方、電話の仕方。訪問の仕方、そのときの質問の仕方など)
- ・「決意書」を書く。(体験学習で何を頑張ろうと考えているかを文字にする。)
- ・「履歴書」を書く。(高校卒業時の自分を想像して、書いてみる。)
- ・事前訪問のための練習(校長先生・教頭先生・他の学年の副担任の先生に協力してもらい、訪問を想定し実際に打ち合わせのシュミレーションをしました。)
- ・事業所へハガキを書く。(訪問に行かせてもらうことを書いたあいさつのハガキ。)

など体験学習に向けて学習を行ってきました。

しかし、現在のコロナ渦で、緊急事態宣言が出ている状況の中、受け入れが難しくなっている事業所もあり、体験学習を断念することにしました。今後の予定としては、事業所のご協力もあり、昨年と同様の『電話によるインタビュー』に変更することにしました。

- ・インタビュー依頼のハガキ作成。
- ・インタビュー内容の作成、シュミレーション。
- ・(体験学習期間)
- ・学習のまとめ、レポート作成
- ・お礼の手紙

職場体験を予定していた、7月12日13日14日は、学校で

『事業所への電話によるインタビュー』

『校内ボランティア活動（実習）』

『「SDGsに取り組む企業」について調べ学習・レポート作成・プレゼンテーション準備
（夏休みの課題の予定だったもの 8月末の登校日でプレゼン予定）』

『面接練習（今回の学習の成果と来年の受験準備 個別）』

をグループ別の学習変更します。

東朋の先輩たちが実行してきた「自立・貢献」 「5つの校風」大切にできていますか！？

時間・・・「時は金なり」みんなで共有する時間を大切にするために、その前の時間を意識して行動する。

あいさつ・・・「あいさつは心と心のキャッチボール」あいさつすることで、初めての人でも心に届いて、コミュニケーションが始まる。

ことば・・・「ことばは妙薬にも毒薬にもなる」ことばのもつ意味を考えどんな使い方をしたら、相手の心を楽しくさせるか、どんな「ことば」を使ったら傷つけてしまうか考え、発言する。

環境・・・「環境によって人は変わる。環境はそこにいる人によって創られる。」
みんなが居心地のいい空間を創るために自分にできることを考え実行する

ボランティア・・・『働く』ということは、「ハタがラクになること」まわりの人が楽（たのしく）になる活動、みんなのために、自分ができる行動をする。

先輩を見習って掃除

この春入学した中学校には「スタンダード」というものがある。守らなくてはならない八つの決まりだ。その中で三つ目の「黙動流汗清掃をします」に疑問があった。

黙って動く、というのは理解できる。でも汗を流すほどというが、そんなに汗が出るほど掃除なんてしないだろうと思っていた。

そんな中、全ての授業が終わった後、早速掃除が始まった。縦割り掃除のため、先輩方の掃除を見ることがができる。様子をうかがうと、中学生は小学生とは全く違うと感じた。

無言を徹底して、隅々まできれいにしていく。10分しかない時間で、それこそ汗が出るくらい掃除をしていた。これを「黙動流汗清掃」というんだと納得した。生徒全員がこのような感じで掃除を行っていて本当にすごいと思った。

まだ、先輩方のレベルまでには達していない。当たり前になさしているように頑張りたい。